

(2018 年 2 月発行水化学部会部会報原稿)

水化学部会定例研究会開催概要

水化学部会では最新のプラントに関する情報交換を目的に定期的に研究会を開催している。最近行われた研究会の概要及び講演テーマを次回開催予定の研究会と併せて下記に示す。なお、各講演資料は水化学部会ホームページに掲載されているので、詳細についてはそちらを参照下さい。

◎ 第 29 回研究会(平成 29 年 3 月 1 日:日本原子力発電株式会社本店)

基調テーマ「水化学ロードマップ及び NPC2016@ブライトン概要報告」

2009 年に発行された水化学ロードマップに「軽水炉安全技術・人材ロードマップ」の考え方を取り入れて改訂するための取り組みが紹介された。また、「核分裂挙動」研究専門委員会準備会で調査した Phébus FP プロジェクトの成果の概要が紹介された。調査結果は水化学部会技術報告書として発行予定。また、10 月に英国ブライトンで開催された NPC2016 での各国の動向や発表内容が紹介された。

講演1:「水化学ロードマップ」フォローアップ状況報告

日本原子力発電(株) 中野 佑介 氏

講演2:「核分裂挙動」研究専門委員会準備会活動状況報告

(国研)日本原子力研究開発機構 内田 俊介 氏

講演3:NPC2016@ブライトン概要報告

(一社)電力中央研究所 河村 浩孝 氏

◎ 第 30 回研究会(平成 29 年 6 月 23 日:東京大学柏の葉キャンパス駅前サテライト)

基調テーマ「水と材料の相互作用(廃炉に向けた課題と取り組みの現状)」

福島第一原子力発電所における各種材料の腐食とその抑制対策の他、1F の条件を中心とした炭素鋼腐食とその抑制対策、炭素鋼腐食の電気化学的な検討などが紹介された。また、平成 28 年より活動を開始した水化学将来構想 WG の活動報告として、中堅、若手の部会員からの水化学部会に対するアンケート結果をもとに、意見や要望、部会活動の改革案が示された。

講演1:1F 主要機器機能維持のための腐食抑制の重要性

東北大学 渡邊 豊 氏

講演2:希釈人工海水中における炭素鋼の局部腐食に及ぼす防錆剤の影響評価

(株)東芝 金子 哲治 氏

講演3:低電気伝導率環境下での炭素鋼の腐食挙動推定に関する一考察

東京電力ホールディングス(株) 深谷 祐一 氏

講演4:低電気伝導率環境下での炭素鋼の腐食挙動に関する実験的検討

(一社)電力中央研究所 藤原 和俊 氏

報告:水化学将来構想検討 WG の活動報告

(株)原子力安全システム研究所 寺地 巧 氏

◎ 第 31 回研究会(平成 29 年 9 月 13 日:中国電力株式会社本社)

基調テーマ「プラント再稼働後の水化学」

島根原子力発電所1, 2号機における水化学管理による線量低減と3号機の状況、廃止措置中の浜岡1, 2号機での原子炉水張り時の pH 低下の経験、英国に建設中の ABWR 向けの被ばく低減を中心とした水化学管理の取り組みが紹介された。また、総合討論では電力会社とメーカーの

若手6名がパネリストとして登壇し、再稼働以降の水化学関連の課題や水化学管理の高度化についての考えを述べた。

講演1: 島根原子力発電所の概要と水化学に関する取り組み

中国電力(株) 佐藤 玉光 氏

講演2: 浜岡1, 2号機 原子炉水張り時における水質管理について

中部電力(株) 西村 怜哉 氏

講演3: 新設プラント向けの水化学の取り組みについて

日立 GE ニュークリア・エネルギー(株) 清水 亮介 氏

総合討論

テーマ「プラント再稼働後の水化学」

◎ 第32回研究会【予定】(平成30年3月20日: 東京電力電気の資料館)

以上